

授業科目名	エキゾチック学Ⅰ	科目コード	2503002		
開講クラス	動物健康管理学科	コース	動物園・水族館・ドッグ インストラクターコース	学 年	1 年
担当教員	黒木達也				
	実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無) 実務経験内容 パシヨップ「フレンドぱびとすず」店長				
開講時期	<input checked="" type="checkbox"/> 前期 ・ 後期 ・ 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	15 時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	1 単位	
使 用 テキスト1	書 名	カラーアトラス エキゾチックアニマル哺乳類編			
	著 者	霍野晋吉・横須賀誠			
	出版社	株式会社 緑書房			
使 用 テキスト2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書	カラーアトラス エキゾチックアニマル 哺乳類編				
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習				
<p><授業の目的・目標></p> <p>動物の中でも普段接することの少ない「エキゾチックアニマル」。本授業は犬や猫以外の動物の生態を学び、その特徴について学習することで、ペットショップ等で戦力となる学生を育成する。また、動物飼育実習の振り返りも本授業内で行う。</p>					
<p><授業の概要・授業方針></p> <p>動物を扱うには、技術はもちろんだが、知識も必要であることから、エキゾチックアニマルについてまずは概要的な部分を学び、本授業で得た知識をもとに「動物飼育実習」で実際にエキゾチックアニマルを扱う。また、「動物飼育実習」で得たことを本授業で振り返ることも行う。</p>					
<p><成績基準・評価基準></p> <p>前期と後期に優・良・可・不可の成績基準を設定する。評価の基準は筆記試験によるものとし、本科目の出席率が80%以上なければ本試験が受験できない。本試験における点数が80～100点を優、70～79点を良、60～69点を可とし、60点未満は追試とする。また、出席率が80%未満の場合も追試となり、追試においては60～100点を可とする。追試にて60点未満の場合は不可となる。</p>					
<p><使用問題集・注意事項></p>					
<p><関連科目他></p> <p>動物飼育実習Ⅰ</p>					

授業科目名		エキゾチック学Ⅰ	
回	授業内容		備考
1	エキゾチックアニマルとは		
2	PALファミリーのお世話(動物飼育実習Ⅰ)について		
3	PALファミリーのお世話(動物飼育実習Ⅰ)について		
4	ハムスターについて 生態・習性・飼い方・病気等		
5	ハムスターについて 生態・習性・飼い方・病気等		
6	「動物飼育実習」で接したウサギを振り返る		
7	モルモットについて 生態・習性・飼い方・病気等		
8	ヒョウモントカゲモドキ 生態・習性・飼い方・病気等		
9	「動物飼育実習」で接したフェレットを振り返る		
10	ウサギについて 生態・習性・飼い方・病気等		
11	ウサギについて 生態・習性・飼い方・病気等		
12	「動物飼育実習」で接したモルモットを振り返る		
13	デグーについて 生態・習性・飼い方・病気等		
14	フトアゴヒゲトカゲについて 生態・習性・飼い方・病気等		
15	「動物飼育実習」で接したハムスターを振り返る		